

紅葉シーズンの付知峡、夕森溪谷、下呂温泉への シャトルバス運行の実証実験の結果について

■概要

下呂・中津川広域観光振興協議会では、下呂市・中津川市において観光二次交通への有効性の検証を目的とした実証実験を実施しました。

■実施期間

令和6年11月2日（土）～11月5日（火）

11月8日（金）～11月12日（火） 9日間の実施

■ルート

道の駅花街道付知を拠点に、不動公園、夕森溪谷、下呂駅を結ぶ4路線で実証

■利用料金

2,700円

※「付知峡・加子母線」及び
シャトルバスが乗り放題

※当日購入可能

■クーポン等

ぎふ旅コインと連携

- ・利用料金+1,000円で1,500円分の
ぎふ旅コイン付与
- ・利用料金+2,000円で3,000円分の
ぎふ旅コイン付与

■販売方法

名鉄が提供するアプリ「CentX」を
利用して電子乗車券にて販売



■乗車人数

- 9日間合計 11名
- ・乗車券 2,700円 7枚、
 - ・乗車券+ぎふ旅コイン（1,500円分） 0枚
 - ・乗車券+ぎふ旅コイン（3,000円分） 4枚

■バス停



下付知バス停



道の駅 花街道付知



不動公園



夕森溪谷

※おんぼいの湯、舞台峠ファームズ、下呂駅にもバス停を設置

■実験の様子



60代 女性

不慣れな土地で、乗り継ぎが不安だったけど、うまくできました。
運転できない人やできても乗り回す自信がない人にとって助かる！

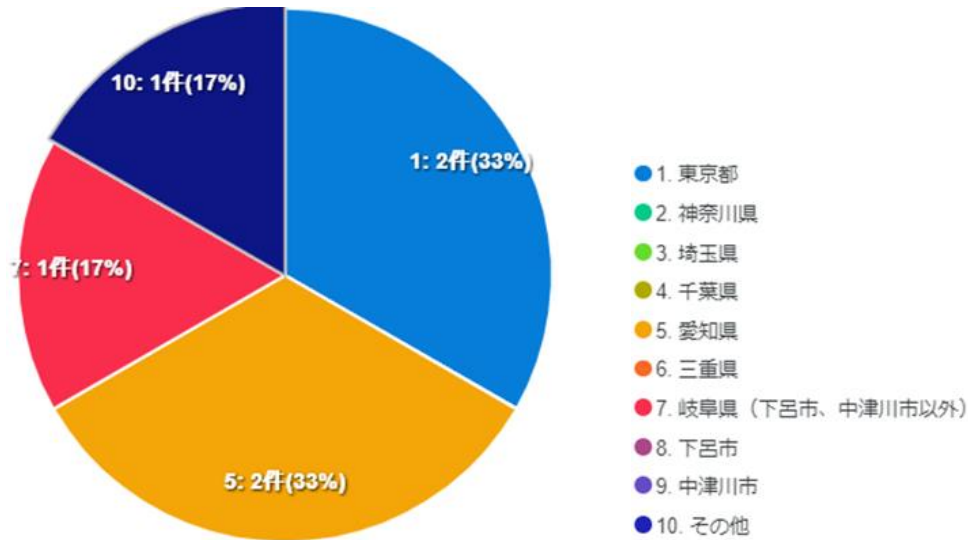


30代 男性

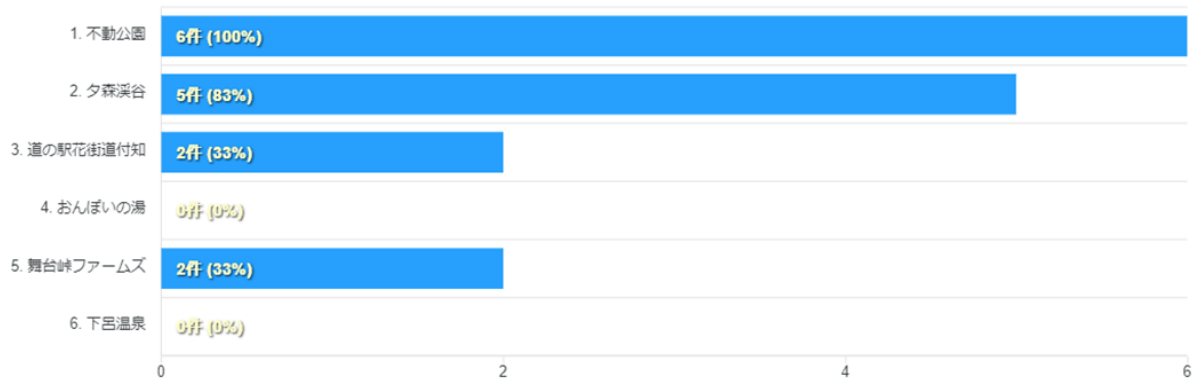
北恵那バスに乗車していた方が付知峡に向かうと言っていたが、このシャトルバスを知らなかった。周知が十分ではなかったのではないかな。

■アンケート結果（6 件）

Q. 居住地を教えてください。



Q. シャトルバスを利用して訪れる場所はどこですか？



- ・ 東京都、愛知県の方の利用が多い
- ・ 全員が不動公園、6 人中 5 人が夕森公園へ訪れ、周遊観光につなぐことができた。

■次年度に向けて

- ・ 当初の目的であった外国人の利用方法の検討
- ・ 利用者の満足度が高いことから、知っていれば利用してもらえる可能性が高い。事前周知を利用者に合った PR 方法を実施
- ・ 事業費に対して、利用人数が 11 名であることから、来年度継続するかは下呂市と検討